

ほけんだより

2年生 性教育特別号

昨日の性教育講演会は、聴く態度や反応は様々でしたが、とても静かに集中していて、みんなの成長ぶりが見えました。性について知ったり考えたりすることは、みんなが安全に幸せに生きていくために必要なことです。みんなの感想は様々でしたが、福岡さんからのメッセージはしっかり届いていたように思います。今後の学校生活の中でも、自分を大切にしたり、相手のイヤ～センサーがしっかり感じ取れる、そんな言動が増えていくことを願っています。保健室もみんなの助けて！をしっかり受けとめていきたいです。

講師：性暴力被害者支援センターひょうご

福岡 ともみさん

テーマ【私のからだは私のもの～性と生のお話～】

大庄中

R4.11.30

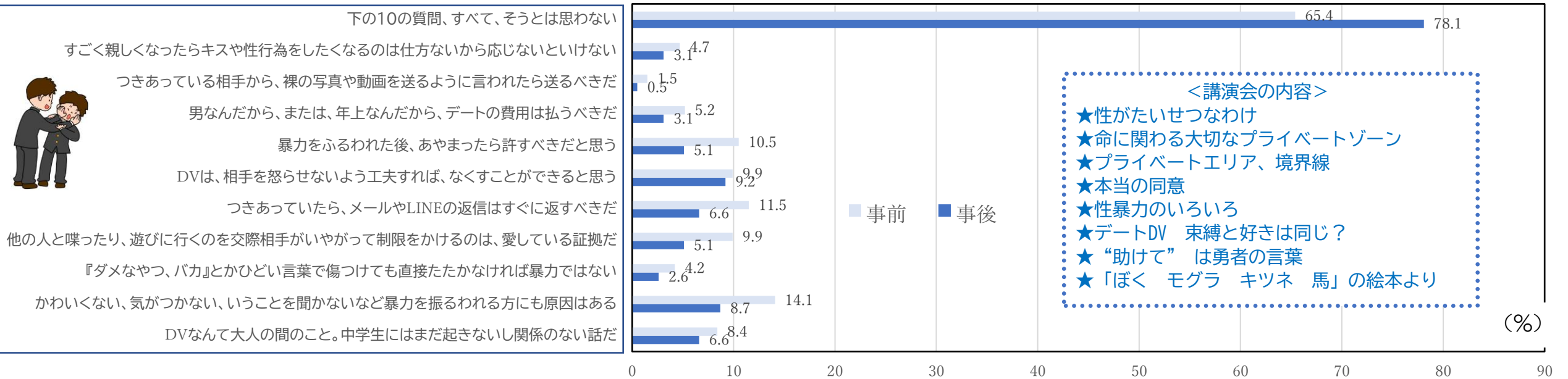
マスコットキャラクターです



ひょうごが、5匹でひょうご。性被害関係で悩んだら相談できる機関です



講演会の前後で、DVについてのアンケートをとりました。「そうだと思う」項目にチェックしてもらいましたが、講演の前後で、みんなの暴力に対する意識の変化がみられます。質問の10項目すべて、もちろん！『NO!』暴力には、体への暴力、言葉の暴力、心への暴力、性的な暴力、経済的な暴力などがあり、力で支配し、心も体もけがをします。



♡心に残った言葉は？♡

- 自分に決める権利がある
- 自分を守るのは自分
- プライベートゾーンを大切に
- 「助けて」は勇者の言葉
- 一人で悩まなくてもいい
- 束縛について
- 「うーん、どうかな？」の返事は同意とは言わない
- 絵本の馬が言っていた言葉
- 相手に尋ねる・聞くことが大事
- 自分のことを決めていいのは自分だけ
- 嫌なことは嫌と言ってい
- 一番強かったときは弱いところを誰かに言ったとき
- 悪口も立派な暴力だってこと
- 心にもプライベートゾーンは存在する
- 何事にも同意が必要
- 相手の回答が微妙だったらはいけない

♡～感想より～♡

- 相手が微妙な反応をしているということは許可していない、少しは嫌という気持ちがあるということを今後活かしたい
- 言葉でも性暴力になる。だからこそ、一人ひとりが自分がやられて嫌なこと、言われて嫌なことは絶対にしてはいけないと思った
- 相手の気持ちを考えることができれば、無駄にプライベートエリアに入ることを防げると思った
- 私は被害にあったことはありませんが、意外と身近な人とかが受けていたりするかもしれないので些細な SOS に気がつけるような人間になりたいです。それに私が無意識にやっていることも相手を傷つけてしまっているかもしれないので気をつけたいです
- 「好きな人でも嫌なことはしなくてもいいんだ」って改めて気づかされたし、「もっと自分の体を大切にしよう」と思いました
- 相手の気にしていることとか気づかずに言っている事があるかもしれないからしっかり考えようと思った
- 心を許した相手でも超えてはいけないラインは超えさせないようにする
- 助けてという言葉は勇敢な言葉であると知った

